

## 第5回

# 医学と数理

近代から今日へと続く医学の進歩は、数学や物理といった基礎科学の発展と切り離すことができません。京都大学と理化学研究所は2017年に、理研-京大数理科学研究拠点(SUURI-COOL Kyoto)を数理創造プログラム(iTHEMS)のイニシアチブのもとスタートさせました。その後2018年には京都大学高等研究院に医学と物理学連携のハブとなる、医学物理・医工計測グローバル拠点(CiMPhy)が設立されました。ハイデルベルク大(独)と京大CiMPhyにおいて臨床医学と物理学の連携を推進している田中求教授、理研科技ハブ拠点iTHEMSの初田哲男プログラムディレクター、そして京都大学SUURI-COOL Kyoto責任者である坂上貴之教授が協力して、2019年に第一回目の「京大-ハイデルベルク大-理研ワークショップ『医学と数理』」をスタートさせ、2020年にはコロナ禍のため第二回目の研究会をオンライン開催しました。2022年にはiTHEMS/東北大学AIMRで医学と数理の境界領域の研究を推進している水藤寛教授を世話人として新たに迎え、第三回『医学と数理』研究会(京都大学・益川ホール)、第四回『医学と数理』研究会(東北大学・知の館)をハイブリッド形式で開催しました。

この新たな学問の流れをさらに加速すべく、今回から新たに山本 暁久(理研 iTHEMS)と川上 英良 教授(千葉大・理研)が世話人に加わり、第5回目の『医学と数理』研究会をハイブリッド形式で9月29日・30日に開催します。オンサイト会場は理化学研究所・神戸キャンパスです。前回に引き続き、ポスターセッションなど参加者がより自由に意見交換できる場を設けようとして計画しています。

新たな学術領域の可能性について、皆さんとオンサイトまたはオンラインで意見交換できることを世話人一同心より楽しみにしております。

## 2024年9月29日|日|・30日|月|

会場

理化学研究所 神戸キャンパス  
融合連携イノベーション推進棟



(ハイブリッド形式/現地・オンラインともに事前申込制)



初田 哲男

理化学研究所  
数理創造プログラム  
プログラムディレクター



田中 求

ハイデルベルク大学教授  
京都大学医学研究科  
CiMPhy部門長



水藤 寛

東北大学教授  
理化学研究所  
数理創造プログラム



川上 英良

千葉大学教授  
理化学研究所  
情報統合本部チームリーダー



坂上 貴之

京都大学教授  
理化学研究所  
数理創造プログラム



山本 暁久

理化学研究所  
数理創造プログラム  
研究員

■ウェブサイト

<https://indico2.riken.jp/event/4936/>



■共催

理化学研究所 数理創造プログラム (iTHEMS)  
京都大学 医学研究科 医学物理・医工計測グローバル拠点  
東北大学 数理科学共創社会センター  
京都大学 大学院理学研究科 附属サイエンス連携探索センター(SACRA)

iTHEMS  
RIKEN Interdisciplinary Theoretical & Mathematical Sciences

